

会報わいわい21編集委員

- NPO法人 豊齡研ITサロン会津
- 代表 長谷川友仁
 - 副代表 星野 重道
 - 理事 佐藤 美雪
 - 理事 海野 文雄
 - 理事 鏡淵 陽子
 - 理事 羽生田ミツ子
 - 理事 岩崎 輝夫
 - 理事 新井田滋雄
 - 理事 小関千津子

2009年6月号 わいわい21

編集,印刷,発行

NPO法人 豊齡研ITサロン会津

〒965-0857 会津若松市柳原町1-2-34

発行責任者 長谷川 友仁

http://www.aizu.gr.jp

わいわいがやがや 楽しくやりましょう

いつもの笑顔で長谷川友仁 代表理事のお言葉です。 平成二十一年五月二十日

NPO法人豊齡研ITサロン会津 第8回通常総会開催



(金)午前十一時北会津公民館大ホールにて、「NPO法人豊齡研ITサロン会津」の第8回通常総会が開催されました。

総会出席六十二名、議長には山内徳治さんが選出され、議事が進行した。

長谷川代表理事挨拶では、豊齡研の名づけ親は(故、渡辺氏で)豊かに齢を重ねることです。

いつまでも美しく?勉学に励み、パソコン教室の皆様は、まさに皆一生懸命パソコンに励んでおられますので、会の方針に素直にまい進され、学ばれ、笑顔のたえない理想のパソコン教室だと思っております。

星野副代表理事から「二十一年度収支決算報告」と、「二十一年度収支予算案」が読み

上げられました、「二十一年度事業計画案」も上程され、楽しい野外研修を含め、新たにパソコンの基本についてのワンポイント講座についても計画されて。

満場一致で承認され、終始和やかな雰囲気の中総会が終了しました。

今年の春の野外研修は、二本松岳温泉の桜祭りでした。毎年春と秋の野外研修旅行も楽しみの大イベントです。

役員の皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。

毎週の授業もいろいろ教えていただき、有難うございます。

これからも、わいわいがやが楽しく学びたいです。宜しくお願いいたします。 齋藤 静子

「インターネット挑戦」を考えよう



長谷川 友仁

数年前、国がIT産業に力を入れたことを覚えていますか。これからはパソコン、インターネットの時代ということで、国は高齢者に対する指導に助成をした。市町村のほとんどが、この助成を申請し講習会を実施した。

結果、真剣に受講した高齢者で、現在もパソコンに向かってるのは、ほんの一握りの方。パソコン指導者が少なく、個人で指導を受けるとなると受講料が馬鹿にならない。また高齢者はパソコンになじみがなく、呑み込みに時間がかかることも、リタイアの一因だった。

インターネットは「得・得・得を秘めている」

旅行をする時の「宿泊」、なぜかインターネット予約は安い。しかも、取り消しなども簡単にできます。



インターネットだと、簡単に検索でき、しかも東京からの配本送料は、カードを使えば一冊から無料。

指定されたコンビニで受け取る場合も無料。注文すれば翌日届く。

「得をして生活」「楽しく生活」「便利に生活」などを考えると、高齢者にとって、パソコンとインターネットは必需品の機器です。

遅くはない。元気・元氣な高齢者になるために、パソコン挑戦、そしてインターネット挑戦を考えてみませんか。

新刊の本を購入する時、本屋さんへ足を運び、探して手に入れます。

宿も、安い料金から高い料金までの施設内容やサービス情報を見ながら選ぶことができる。友人の中には、「車をオークションで買った」「カメラの製造中止の部品をネット商店で見つけた」というひともいた。電車、高速バスの指定席も簡単に予約できるなど、利用範囲は無制限を秘めています。

「めざせ元気高齢者」パソコン・インターネットの魅力は、新しい情報が手に入り、「老化防止」に効果があります。また、生活費を切り詰めるための道具にもなります。映画も見ることもでき、ゲームも可能。銀行振込み手数料などの節約にもなります。

「得をして生活」「楽しく生活」「便利に生活」などを考えると、高齢者にとって、パソコンとインターネットは必需品の機器です。

春の野外研修 鏡ヶ池を訪ねて

四月十七日、待ちに待っていた野外研修の日です。

西若松ヨーク出発の時は、ポツリポツリの雨も、鏡ヶ池到着と同時に本降りとなり、前日福島民報の「花紀行」の紙面を飾ったさくら坂の花トンネルも、雨に濡れていっそうのやさしさで私たちを迎えてくれました。 鏡ヶ池から、約百八十メートル



ルの坂道に沿って、ソメイヨシノ約百本のトンネルは地元復興の願いを込めて、先人が植えたものだそうです。

そんな由緒あるさくら坂を、デジカメ片手に、ゆっくりと、足湯をチャリ、手湯は、登った先にヒマラヤ大通りの商店街・湯気の立つ蒸籠をみつけ、ほかほかの蕎麦饅頭をばくり お茶を頂き世間話にひとほな咲かせ、来た道をくぬぎ平ホテルに、昼食は、くぬぎ平ホテルの鏡ヶ池が一望で

鈴木 吉子

会員の方々の声

豊齡研 一年の思い出



平野 武俊

新井田理事の紹介で豊齡研に入会して、一年になろうとしています。

理事の講師の方々会員の皆様のご指導のお蔭でパソコンに対する興味が一段と高まってきました。本当に感謝しています。

豊齡研推奨フリーソフトを使って学習した主な内容を挙げますと、写真の取り組み・アルバムの印刷・献立表づくり・お絵かき・名刺・カレンダー・年賀状・往復ハガキ・お知らせ文等です。

さて、楽しい思い出として、初めて会員の方々と一緒に雨の蔵王、紅葉めぐりにいったことです。

土砂降りの雨で寒くてきれいな蔵王の山々は残念ながら見る事ができませんでした。途中、斎藤茂吉記念館を見学し、茂吉の詩の一篇に触れることができました。

「白き山」の中の一冊から、最上川逆白波のたつまでにふぶくゆふへと

もう一つは、今年四月の岳温泉・桜観賞でした。桜坂・鏡ヶ池は、雨の中で

残念だったことは、二つ挙げられます。新年会に出席できなかつたことです。妻が心臓手術のために横浜の病院に行く日と重なってしまったからです。

もう一つは、二月の講習会全部欠席したことです。丁度妻の心臓手術と一緒に看病しなければならなかったからです。妻も二週間で退院することができ、今は元気に過ごしています。

私も安心してパソコンに打ち込めそうです。

私も趣味のそば打ち十年・パソコン買って十年過ぎていますが、どちらもまだまだです。

パソコンも、そば打ちも他人から教わることが上達の早道だと思えます。

お花とパソコン

以前からお花は好きで自然の美しさ、四季の移ろいの中で最も美しい

の、中で最も美しい

変わり身を見せられるのが木や花たちと思

スローライフ 趣味 悠々

家の小さな庭からも四季折々のお花や緑を眺めるために木やお花を育て楽しんでおります。雪融けを待つ春の芽ぐんだ気配があるころには山野草ミスミ草(雪割草)が可憐で妖精がやってきたように開花し微笑んでくれます。



やがて次々とお花が咲き始め木々からは赤茶・萌黄

早速デジタルカメラで撮りパソコンに挿入し画像

が鮮明に映りだされた時の感動を得て元気を貰う……

色の芽吹いた春もみじと種から育ったパンジー・ビオラ他がいち早く咲き競う中では切り花として部屋までやって来てお茶飲み話にも一役となる

裾分けしてお花の季節の便り

無意識に自然の中で生きずいているお花をデジタルカメラで撮りパソコンを通して見るとお花はまた違った感動・発見がありメール・ブログに掲載しお友達にも見て頂き自然とデジタルカメラとも融合して

お花を育て眺める楽しみが倍増しパソコンを通して楽しんでおります
永峯 幸子

会員の方々の声

パソコンって 素晴らしい



萬崎 光子

私が、豊齢研ITサロンの会津に入会したのは、平成二十年四月で、早いものでもう一年になりました。入会当時は、専門用語も分らず(タブキー? デリキー? シフトキー?) 学習についていけるか、とても不安でした。初めて、豊齢研の教室にお伺いした時、娘の小学校の時の担任だった星野重道

先生や高校同窓会の小関千津子先生と諸先輩方が、おられたのでとても心強く感じました。私とパソコンの出会いのは平成十二年九月、主人が脳梗塞で倒れ、失語症になった時でした。当時、私は、公設卸売市場内にある魚市場に勤務しておりました。会社ではコンピューターによる売り上げ 仕入 在庫管理の端末処理の為、ワード エクセル等、全くの無知でした。主人のパソコンで時々文章の打ち込みを練習する位でした。主人が、失語症である事と右半身の麻痺もあったた

で本場にショックでした。どうかして話が上手くなるようにする方法はないものかと悩んでいたある日、パソコンで音声入力(自分の話した事が、パソコンの画面に文字で表せる)出来る事を耳にしました。主人は、倒れる前からパソコンを使っていたので早速音声入力の出来るパソコンに買い替えました。最初は、お早うございませや自分の住所氏名の音声入力を練習していましたが、なかなか上手く行きませんでした。でも一日も欠かさず練習した結果今では、新聞の社説を読み上げるまでになりました。

「継続は、力なり」とは、本当にこの事だと思いました。右半身の麻痺も「何処が病気?」と言われるほど回復してきました。主人の病を治してくれたのはパソコンです。パソコンで本当に素晴らしいと思います。私は、今私の母と独り暮らしの仲人親の介護(両人共施設生活)をしながら、夕方は日本珠算連盟の珠算塾を開いております。珠算界でも今やパソコンを使ってのイメージトレーニングやフラッシュ暗算等を取り入れた学習をする時代です。体力維持の為、週一回のエアロビ体操で汗をかき、又夕方には子供達と接して若いエネルギーを貰って頑張っています。最近、塾のお知らせ等、苦勞しながらではありますが、イラストや写真を入れたりして作れるようになりました。タブキー デリキー トキー シフトキーも何も分からなかったのに、これまで出来るようになったのも先生方の細かいご指導の賜と心より感謝しております。これからも、豊齢研の皆さんとわいわいがやがやと楽しく学習して行きたいと思っております。 役員の皆様 会員の皆様 どうぞ宜しくお願い致します。

『再々再スタート』



関 洵子

親しいYさんから「ほら、いよいよあと二、三人でやっちゃうよ」との一言でついていけない豊齢研と知りつつもドキドキ夢中で申し込みをさせて頂きました。

Yさんのパソコン力は羨しいほど凄くて、時々ブログも見せていただいていたが、高度になつて豊齢研には無理と理解しておりました。ですが断られるかも、と伺った教室は、どの先生も先輩方もみんなみんな親切で何よりも楽しげで、更に美味しいお茶ブラス二分間体操で頭ほぐし、までしていただけるという、個人授業ありの幸せタイムつき豊齢研!だったので。 絶対ついて行こうと思

いました。いろいろあって欠席がちではありますが、中でも金曜一回の不都合は三回の学びがゼロになる痛手でしたが、今は豊齢研を気持ち最優先?に切り替えつつ頑張っております。 振り返れば私が大きなパソコンに出会ったのは多分二十年ほど遠い昔でした。

工業試験所(出羽先生)の講習はデザイン中心に少し本格的でしたし、富士通やNITなど幾つかの講習会にも参加しましたが必要に迫られる場も無く、触れずに半年も過ぎれば結局スタートラインに逆戻りのパターンでした。 豊齢研のことをYさんに伺った時は、すぐ近所の(今は存在しない)教室に通い始めておりました。 パソコンが「人が火を使い始めた」と等しい位の出来事」だしたら……うん。なので改めて、名刺、葉書、デジタル関係、を今度こそです。 最近、気力体力集中力、欠乏の自

分を嫌がおうにも感じますが、其の思いに無理矢理にでも蓋?をして、楽しく元気に欲張らないで、「豊齢研への参加」を継続したいと願っております。 持ち運び可能なノートパソコンで、「再々再スタート」です。



NPO法人

豊齢研ITサロンの案内

わいわいがやがや楽しみなが、パソコンとインターネットにふれあう仲間のITサロンを 毎週金曜日に開催しています。

開催場所及び日時・内容

- ◆ 場所 会津若松市中央公民館か北会津公民館 (空室ないとき他の公民館)
- ◆ 開催日 毎週金曜日 (原則として月4回)

◎ 初心者コース

- 開催時間 午前9時30分から午前11時30分
- ◎ ITサロン(わいわいがやがや自遊楽校) 開催時間 午後1時30分から午後3時30分

◆ この会は皆様の会費で運営。

- ◆ 年会費 一、〇〇〇円(年途中参加月割)
- ◆ 教材・資料等その他の諸経費は、別共済組織のITサロン愛好会として 協力を金を出し合っています。

詳細はホームページをご覧ください <http://www.aizu.gr.jp/>

編集後記

辺りの水田が緑色に変わり、水を張った水面に心地良い風が吹き出すと「卯の花の匂う垣根に……」の歌を思い出します。 機械化が進み田植えも今は、あつと云うまに終わってしまいましたが、私達が子どもの頃は沢山の早乙女の手によって稲が植えられて行きました。あの頃は泥に塗れての作業がとても大変で嫌なものでしたが、今はとても懐かしく、又、楽しく思い出すことが出来ます。やはり年齢のせいなのでしょうかね?

私にとって時間の経過は、どんなに辛く大変なことも、懐かしい思い出に変えてくれる魔法のソーンだと思ふこの頃です。 世の中はものすごいスピードで毎日変化を遂げていて、私達の足や手、しかも頭脳は追いつくことが出来ませんが、歳を重ねた者には、追いつこうとする努力と気力を、若者には負けないほど持ち合わせております。 「豊齢研ITサロンの会津」の毎日を見ていますと、何か学ぼうとする真剣さと一生懸命さが、ひしひしと感じ取ることが出来ます。 そのような姿勢が私に叱咤激励となつていられることも事実です。 やつと、理事二年生になることが出来ました私ですが、今年も精一杯努力する覚悟です。どうぞよろしく願いたいします。

小関 千津子